

情報ファイル

◆Vドラッグ調剤薬局2店舗オープン バローグループでドラッグストアを展開する中部薬品は1日、大阪府松原市に漢薬堂薬局、富山県魚津市に魚津北鬼江薬局をオープンした。2店舗の開設により、中部薬品の調剤薬局は136、ドラッグストアを合わせた店舗数は476となった。

◆アフターコロナ時代の人材確保・定着セミナー 県中小企業団体中央会が14日から、3回の連続講座として開く。各回とも午後2～4時で、会場は岐阜市橋本町のハートフルスクエア1G。

14日はデジタルトランスフォーメーションによる労働環境の整備、1月14日は会員制交流サイトを活用した採用活動、同31日は中小企業のインターンシップ活用戦略をテーマに講演会を開く。

定員は各40人(うち20人はオンライン)。1回の参加も可能で、申し込みの締め切りは各1週間前まで。詳しくは中央会(電話058(277)1101)。

◆冬のエールキャンペーン 東濃信用金庫は1日、2021冬のエールキャンペーンを始めた。1月31日までの期間中、子どもの貧困対策支援に役立てるため、岐阜県と愛知県に定期預金総額の0・01%(上限200万円)を2分の1ずつ寄付する未来定期預金つなぎエールを発売する。商品は店頭表示金利に0・02%～0・06%上乗せする特別金利。

投資信託や個人向け国債を申し込んだ人には木製ターナーなどをプレゼント。米ドル建て外貨定期預金では年2%の特別金利を設定する。